様式２　　　　　　　　　　平成30年度以降　観測ロケット実験申請書

平成　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究代表者  所　　　属 | |  | | 氏　　　名 | |  | | |
| 連絡先 | | 電話：  E-mail： | | | | | | |
| 実験名 | 和文  （英文） | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | |
| 使用するロケット | | S-310・S-520・SS-520・その他（　　　） | | | | | | |
| 実験実施時期/時間帯 | | ／ | | 実験実施場所 | | 鹿児島・北欧・その他（　 　） | | |
| 研究目的と期待される成果  ・ここには要約を簡潔に記載し、詳細は別添資料でご説明下さい | | | | | | | | |
| 実験の概要および実験方法 ・要約を簡潔に記載し、詳細は別添資料でご説明下さい  ・テレメータ，電力，姿勢制御等に特別な要求がある場合には、要約にもご記入下さい | | | | | | | | |
| 研究組織（協力者と役割分担）  ・要約を簡潔に記載し、必要であれば詳細を別添資料でご説明下さい | | | | | | | | |
| 将来計画との関係  ・要約を簡潔に記載し、必要であれば詳細を別添資料でご説明下さい | | | | | | | | |
| 詳細説明資料 | | 別添資料には以下の項目に関する説明を行うこと  　(1) 研究の背景（過去に関連実験を行った場合はその位置付けを含む）および実験の科学的重要性・学術的意義  (2) 実験方法、実験シーケンス等の概念図  　(3) 実験のための搭載機器に関する情報  　(4) 打上げまでの開発スケジュールと開発課題  (5) 将来計画との関係（本実験の技術実証的な役割を含む）  (6) 本実験を通した人材の育成、教育、および社会との関わり  (7) 概算費用内訳  (8) その他 | | | | | | |
| 搭載機器製作に係る概算費用 | | ・概算費用の内訳  ・小規模プロジェクトや科研費等の外部資金の獲得状況や申請状況・予定について、別添資料の中でご説明下さい | | | 実験装置とロケットモータ部の分離の要否 | | |  |
| 備　考 | | | | | | | | |
| ※ 以下はＪＡＸＡにて記入する | | | | | | | | |
| 受　付　番　号 | | № | 受　付　日 | | | |  | |

各欄のスペースは必要に応じて変更してかまいません。　　本申込情報については、採択審査及びそれに関する通知以外に使用することはありません。

宇宙航空研究開発機構